



北海道高等学校文化連盟

第 57 回全道高等学校音楽発表大会

大会に関わる諸連絡

令和 5 年 9 月 日

(当番校事務局) 北海道小樽潮陵高等学校

<はじめに>

今大会運営に関して、以下連絡をいたしますので、顧問の先生方・参加生徒の皆さんに周知徹底していただきますようご協力のほどよろしくお願いいたします。皆さんにはご不便をおかけする面もあるかと思いますが、また、当番校の不慣れな点によりご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

<第2次送付資料について>

- ☐ 送付した資料に関して、前回（HP 掲載時）から変更になっている箇所があります。今回送付の第2次送付資料の内容で確定となりますので、今一度ご確認をお願いいたします。
- ☐ 以下2～6については、当日までの動きを時系列でイメージして並べて作成したものです。先生方におかれましても、イメージしながら読み進めていただければと存じます。ご不明な点は当番校事務局までご連絡ください。
- ☐ 今回送付の資料につきましては、本校 HP「大会専用ページ」からダウンロードすることも可能ですので、ご利用ください。
- ☐ 大会の運営・進行等については、本資料「大会に関する諸連絡」と、1次案内で発出した「当番校からのお願い」とを、あわせてご確認ください。

1. タイムテーブルとプログラム原稿の確認について

同封の別紙「02 タイムテーブル」にて、本番時間等の確認をしてください。また「04 演奏会プログラム」も同封しておりますので、自校の記載内容を必ずご確認ください。誤りがありましたら、お手数ですが9月25日（月）昼12時までに、当番校事務局にメールにてお知らせください。

2. 参加受付について

参加受付は、小樽市民会館1階クロークに設置した「団体受付」で行います。

受付は、顧問の先生のみで構いません。また、受付時間に遅れないようにご注意ください。

(1) 受付時間について ※開催要項から一部変更しています。ご注意ください。

日本音楽・合唱・器楽管弦楽部門参加校 : 4日（水）10:00 ～ 11:00

吹奏楽部門参加校 : 4日（水）12:30 ～ 16:00

5日（木） 9:30 ～ 10:30

(2) 開場時間／客席への集合時間について

① 開場時間

大会1日目 10月4日（水） 10:00

大会2日目 10月5日（木） 9:30

② 客席への集合時間

開会式前 10月4日（水） 16:45（開会式 17:00～）

閉会式前 10月5日（木） 17:10（閉会式 17:20～）

(3) 受付での提出物について (大会 1 日目 4 日受付時)

□舞台配置に変更がある場合のみ、舞台配置図を 6 部ご提出ください。

(4) 受付での受取物について (大会 1 日目 4 日受付時)

□プログラム (各団体参加生徒 + 引率者の人数分)

□参加料領収書

□ゴミ袋 (大 1 枚) ※管弦楽部門/吹奏楽部門のみ 吸水シート等の回収にお使いください。

4. 座席割について

開催要項に定められている通り、他校・他部門の演奏を相互鑑賞することとなります。長時間座席が空いたままの状態が確認された場合、審査対象外となりますのでご注意ください。

(1) 着席しなければいけない時間 ※一部要項から変更となっています。ご注意ください。

日本音楽・合唱・器楽・管弦楽部門参加校 : 1 日目 13:00 ~ 交流会

吹奏楽部門参加校 : 1 日目開会式 ~ 2 日目閉会式

※ただし、楽器運搬とチューニングおよび本番演奏、楽器片付けの時間は除きます。

(2) 座席について

- ① 座席表は 1 日目用と 2 日目用がございます。別紙「10 座席表」で確認ください。特に吹奏楽部門に参加される学校につきましては、1 日目と 2 日目で座席が異なる学校がありますので、必ず確認ください。
- ② 吹奏楽部門に参加される学校は、早く到着した場合、積極的に他部門の鑑賞をしていただきますようお願いいたします。
- ③ 審査員席近くで鑑賞する学校につきましては、審査員席が近くにあることを念頭に、審査の支障にならないように着席・移動をしてください。(必ず顧問の先生が付き添い、責任をもって指導してください)

5. 楽器の搬入・搬出および楽器置場について

(1) 楽器搬入について

- ① 楽器運搬車両の到着時間・搬入開始時間が決まっております。「02 タイムテーブル」でご確認ください。
- ② 楽器搬入に必要な車両 (トラック・バス等) は、「楽器搬入在庫許可書」を係員から見える部分に必ず置いてください。
※「楽器搬入在庫許可書」1 次案内の HP にデータ掲載しておりますので、各団体でダウンロードしてください。
- ③ 楽器搬入車両は、正面玄関前にバックで入庫ください。係員 (当番校職員) が指示します。
※ 1 次案内の HP に搬入・搬出図を掲載しておりますので、各団体で確認ください。
- ④ 車両停車後、楽器を降ろせますが、搬入時間はお守りください。楽器置場のスペース確保のため、打楽器やハープの大きなケース等はトラックに入れてください。

- ⑤ 積みおろし終了後は、車輛を駐車場①（出場校関係車輛駐車場）へ移動させてください。
- ⑤ 生徒が乗車するバスに楽器を積んでいる団体は、各自手持ちで移動し、海側玄関より搬入していただきます。日本音楽部門、および吹奏楽部門出演順1～9番の団体で、バスから手持ちで入館し、楽器置き場に置きたい団体がございましたら、当番校までご相談ください。
- ⑥ ハープは搬入時間に、チューニング室（1階4号室）まで直接搬入ください。

（2）楽器置き場について

- ① 2階ホワイエ、および5号室に、楽器置き場を計9箇所設定しております。別紙「02 タイムテーブル」で時間を、「06 会場平面図」で場所をご確認ください。
- ② 場所の広さに限りがありますので、必要のないものは置かない・管楽器のケースはきれいに整頓して置くなどして、少しでもスペースを確保できるようにご協力ください。
- ③ 楽器置場には常時係員がいるとは限りません。また、出演者等が随時会場内を移動していますので、貴重品の管理、ならびに楽器の保管については十分にお気を付けください。（楽器ケースなどには名札をつけるなどして対応してください）

（3）楽器搬出について

- ① 演奏後、楽器の片づけは楽器置き場で行ってください。
- ② 各団体で速やかに片付けを行い、楽器を搬出してください。次の団体が楽器置き場を使用いたしますので、搬出完了時間をお守りください。
- ③ 楽器運搬車輛は、別紙「02 タイムテーブル」に記載されている搬出時刻にあわせて、市民会館搬入口に頭から入庫ください。係員（当番校職員）が指示します。
※1次案内のHPに搬入・搬出図を掲載しておりますので、各団体で確認ください。

6. 誘導、および演奏時の注意について

（1）集合

- ① 別紙「02 タイムテーブル」に記載されている集合時間に楽器置き場に集合してください。その際、楽器は組み立てた状態にして、すぐに移動できるようにしてください。雨天時、管弦楽部門/吹奏楽部門は楽器を組み立てず、音出し場所（小樽市公会堂）までケースを持って移動します。
- ② 楽器置き場では、誘導生徒が説明・案内を行いますので、その指示に従ってください。
- ③ 日本音楽部門、および器楽部門（トーンチャイム）に参加される団体につきましては、集合時間までに各控室で待機してください。楽器は組み立てて構いませんが、音出し時間前に練習できません。

（2）音出し

- ① 集合後、係が音出し場所（小樽市公会堂）に誘導します。市民会館の建物を出て一般道を横断しますので、誘導（当番校職員）の指示に従って道路を横断ください。

- ② 雨天時、管弦楽部門/吹奏楽部門は、音出し場所でケースから楽器を出してください。音出し終了後は、楽器を音出し場所でケースにしまい、ケースを持って市民会館に戻ります。したがって、音出し場所の利用時間は、楽器の出し入れも含みますので、ご了承ください。
- ③ 音出し室C（和室）を利用する団体については、畳保護のため、次の点にご留意ください。
 - 楽器の出し入れ、ケースの保管は板の間で行ってください。畳の上にケース等を置かないようお願いします。
 - 座って演奏する楽器用にパイプ椅子とブルーシートを用意しております。椅子は畳の上で直に置かず、ブルーシートの上でお使いください。
 - バスクラリネットやチェロ、コントラバスなどエンドピンのある楽器は、畳へ直に刺さず、各団体がゴムや添え木などを用意いただき、楽器の下に敷いてお使いください。
- ④ 部屋によっては満足に広さが確保できない場合があります。各団体内で譲り合ってお使いください。
- ⑤ 音出しの際は必ず吸水シートをお使いください。
- ⑥ ピアノ・キーボードは設置していません。使用する団体は、各自でお持ち込みください。
- ⑦ 終了後は速やかに退出してください。チューバ・コントラバス等の大型楽器は、階段の上り下りの際に、天井の低い箇所がありますので、十分ご注意ください。万が一、建物を破損させた場合は、速やかに当番校、もしくは係員に申し出てください。

（３）チューニング

- ① 音出し終了後、市民会館に戻り、チューニング室（市民会館地下1階 1号室）に誘導いたします。公会堂を出て一般道を渡りますので、誘導（当番校職員）の指示に従って道路を渡ってください。雨天時、管弦楽部門/吹奏楽部門は、市民会館に戻る際、楽器置き場に一旦立ち寄り、楽器をケースから再度出してください。ケースを楽器置き場に置いてから、チューニング室に誘導します。
- ② チューニング室は入退場の方向が決まっていますので、ご注意の上整列してください。
- ③ チューニング室の入場・音出し開始は係員の指示に従ってください。音出しの際は必ず吸水シートをお使いください。
- ④ チューニング室使用終了3分前と1分前に係員が案内表示を出します。演奏前の気合入れ等も含めて、チューニング室使用時間に収まるようにしてください。
- ⑤ 終了後は速やかに退出してください。階段の上り下りの際に天井の低い箇所がありますので、十分ご注意ください。万が一、建物を破損した場合は、速やかに当番校、もしくは係員に申し出てください。
- ⑥ 移動経路につきましては、会場平面図等を今一度ご確認ください。
- ⑦ チューニング室では、備え付けのアップライトピアノを使用できます。各自でキーボード等をお持ち込みいただくことも可能です。また、ハーモニーディレクターを1台設置しますので、自由にご利用ください。
- ⑧ ハープのチューニングは、1階4号室で行います。時間帯により、複数の団体が同時に使用することがあります。ご了承ください。

(4) 袖待機

- ① 演奏者は舞台下手袖に待機して入場します。入場口は1か所のみ、かつ舞台袖のスペースが限られておりますので、列を詰めながら、入場順に整列してください。
- ② 演奏者入場のタイミングについては、係員の指示に従ってください。

(5) セットアップ・演奏

- ① 入場後、各自の譜面台・椅子があるかどうか確認をしてください。不足している/多い場合は、係員までお申し出ください。
- ② 係員は舞台配置図に従って譜面台と椅子を並べますが、間隔や向きなどは最終的に各団体の責任で確認してください。
- ③ 吸水シートは使用不要です。
- ④ チェロやコントラバスのエンドピンを、舞台の床に直接刺すことのないようお願いします。

(6) 演奏終了後

- ① 演奏終了後、速やかに舞台上手より退場します。順次退場してください。
- ② 誘導は楽器置場まで行います。その後は速やかに楽器の片付けと搬出を行ってください。
(以降の動きは、5.(3) 楽器搬出について を参照してください)
- ③ ハープは、正面玄関付近まで移動させ、楽器搬出車両時刻に積み込みます。

(7) 打楽器の誘導について

- ① 打楽器担当の生徒は、集合時間後、持参楽器をお持ちの上、楽器置き場から螺旋階段を降りて「打楽器集合場所・小物打楽器置き場」までお越しください。1日目は1階談話室2号前、2日目は1階3号室(13:30以降は2号室も使用可能)です。以降は、係員が案内いたします。
- ② 「打楽器集合場所」以降、ホール下手袖までの楽器の移動は勝手にしないでください。
音の出やすい楽器(シンバル等)を演奏中などに勝手に移動することで、演奏・審査の妨げとなる場合があります。必ず係員の指示に従ってください。
- ③ 打楽器移動の際に、団体関係者が誰もいなくなることをないようにしてください。
- ④ 誘導中に貸出楽器の確認も行いますので、借りている楽器の種類や、移動のお手伝いが必要な場面などを、明確に答えられるようにしてください。
- ⑤ 前の団体の演奏終了後、指示に従って楽器を舞台にセットアップしてください。大きさにより、舞台に入れる場所が異なる場合があります。
- ⑥ 演奏終了後は、持込楽器を持って移動してください。管楽器と同様にステージ上手から退場してください。運搬は原則として各団体で人員を確保していただきますが、どうしても難しい場合は当番校まで事前にご相談ください。

7. その他

(1) 引率顧問の先生方へ

① 代表者会議について

今年度も「代表者会議」につきましては実施いたしませんので、各校顧問の先生方は、資料をよくお読みいただき、大会に参加してください。

※「研修交流会」も、昨今の情勢を鑑みて実施いたしませんので、ご了承ください。

② 大会役員・参加校顧問による合唱

今年度も大会役員・参加校顧問による合唱を行う予定です。時間の都合上、リハーサルの時間をとることができません。楽譜を同封しておきますので、ご確認ください。

□集合時間 1日目 17時45分（予定）

開会式・1日目表彰式終了後、ステージ下手袖にご参集ください。

□演奏曲 「ふるさと」

□指揮 当番学校長 佐藤 一昭

□伴奏 小樽桜陽高等学校 杉山 佳寿子 先生

(2) 大会1日目「交流会」について

① 大会役員・参加校顧問による合唱 「ふるさと」

② 歓迎演奏 後志支部合同バンドによる演奏

③ 交流会 クイズ大会を行います。各校1名ずつ代表者を選出願います。なお、2部門で参加される団体につきましては、2部門あわせて1名選出くださいますよう、お願いいたします。

④ 全体合唱 参加生徒全員による「大地讃頌」合唱 後志支部合同バンドによる演奏

(3) 賞状・講評用紙・審査集計表について

① 成績発表は、各日の表彰式にて行います。また、小樽潮陵高校のHPにて発表（大会終了翌日予定）いたします。

② 各部門の最優秀賞・優秀賞・優良賞は、表彰式場で代表生徒2名に登壇いただき、授与を行います。

③ 各部門の最優秀賞・優秀賞・優良賞の講評用紙、審査集計表、トロフィーの箱、および各部門の奨励賞につきましては、賞状・講評用紙・審査集計表をお渡ししますので、1日目は交流会終了後、2日目は閉会式終了後に、各団体の代表者のみ1階クロークにお越しください（混雑緩和のため、その他の生徒はホール外に速やかに移動してください）。

④ 学校事情により表彰式を欠席する団体には、賞状・講評用紙・審査集計表などは後日郵送いたします。少々日数をいただきますので、ご了承ください。

(4) 食事について

- ① ホール客席内では飲食できません。
- ② 昼食は駐車場のバス車内で摂ることを基本とします。晴天時は市民会館外の小樽公園にて食事が可能です(ゴミは必ずお持ち帰りください)。1日目のみ2階ホワイエが(12:45まで)、2日目のみ1階2号室が(13:30まで)食事場所として使用可能です。混雑時は譲り合ってお使いください。
- ③ 日本旅行を通じてお弁当を注文された団体につきましては、1階クロークの弁当配布場所で受取をしてください。食事後、弁当ガラは整理して同じ場所に持ってきてください。
- ④ 指定業者以外の弁当に関わるゴミについては、必ず各団体で責任をもってお持ち帰りください。
- ⑤ 大会2日目の昼休み(休憩時間47分)に出演関係時間が重複する7団体(吹奏楽部門5番～11番)につきましては、時間を見て適宜昼食を取るよう工夫してください。

(5) 会場平面図の変更について

以上の説明を踏まえて、HP掲載時の会場平面図から変更しました。ご確認ください。

【大会1日目】

- ① 動線の関係上、市民会館1階2号室を「日本音楽控室A」、4号室を「日本音楽控室C」としました。
- ② 器楽部門でトーンチャイムが2団体ありますので、市民会館2号室を「トーンチャイム控室A」、3号室を「トーンチャイム控室B」に設定しました。また、管弦楽部門でハープを使用する団体がありますので、4号室は「日本音楽控室C」の用途終了後は、大会終了まで「ハープチューニング室」とします。

【大会2日目】

- ③ 市民会館1階ホワイエ「小物打楽器置き場」は、一般受付を設置する都合上、1階3号室に移し替え、「打楽器集合場所・小物打楽器置き場」としました。
- ④ ③に関わって、市民会館建物内での食事場所を、1階2号室のみとして13:30まで使用いただけます。以降は、打楽器集合場所・打楽器置き場となります。

(6) 貸出楽器について

貸出楽器に変更がありましたら、9月28日(木) 16:30までに「貸出楽器・持込楽器確認用紙」に新しい情報を入力して、メールで送信ください。

(7) 楽器リペアについて

大会期間中「三響楽器株式会社」の協力により、楽器リペアを行っています。

4日(水)12:00以降、大会終了まで1階談話室2号で行っていますので、ご利用ください。

(8) 録音・写真撮影について

本大会では、アールシー日音（録音・DVD・BD）の協力により、録音・撮影を行い、希望の学校への販売をいたします。各校へご案内が送付されますので、直接業者までお申込みください。なお、演奏や審査の支障となりますので、上記会社・当番校関係以外の録画・録音・写真撮影を一切禁止としますので、ご協力ください。

(9) 救護について

本大会では、当番校養護教諭が常駐しております。具合が悪くなった生徒が出た際には、救護室（市民会館地下1階 楽屋2号）、または大会本部（市民会館2階 9号室）までご相談ください。参加生徒には健康保険証（原本）を持参するよう指導ください。ただし、発熱や喉の痛みなど、症状によって、コロナやインフルエンザの感染が疑われる場合については、対応を引率教員にお任せする場合がございますので、生徒の緊急連絡先等の把握など、各団体でのご準備もお願いいたします。

(10) 参加者移動時のバスの使用について

- ① 小樽市民会館到着時の降車は、正面入口前で行ってください。降車後は速やかに駐車場①（出場校関係車両駐車場）へ移動をお願いします。駐車場①が満車の場合は駐車場②（市民会館から車で10分程度）をご利用ください。その他の場所に移動させることも可能ですが、各団体の責任で行ってください。
- ② 乗車の際は、参加生徒が駐車場①（出場校関係車両駐車場）に移動して行ってください。一般道路の混雑緩和のため、市民会館前正面入口前にバスをつけて乗車させることはしないでください。

(11) 保護者の観覧について

- ① 生徒が演奏のため（音出し～チューニング～本番～片付け）に座席を空けている時間帯のみ、自校の座席で観覧できます。座席数は、参加各団体の参加生徒数とします。生徒が戻り次第、速やかに座席をお譲りください。各校の座席表は、本校HPにアップした2次案内データ「10 座席表」をダウンロードしてご利用ください。
- ② 参加校に郵送する「2次案内文書」に参加生徒数の枚数を同封した「整理券」を同封いたします。観覧希望の方には生徒さんを通じてお渡ししてください。「整理券」はご来場の際、一般受付でご提出ください。
- ③ お車で来場される方は、小樽市民会館、および小樽市総合体育館の駐車場は利用できません。小樽市役所の駐車場（市民会館から徒歩3分程度）をご利用ください。

(12) 感染症対応について

- ① マスク着用は、個人の判断となりますが、状況に応じて着用ください。
- ② 大会前、出演者に感染症感染の疑いが生じた場合は、医療機関や保健所等に相談の上、その判断に基づき、出演の可否を決定してください。
- ③ 本人が感染した場合の健康観察期間などは、医療機関や保健所の判断を確実に確認してください。くれぐれも、健康観察期間が終了する前に大会に参加することのないよう、各学校で責任をもって指導願います。
- ④ 生徒の学びの機会を最大限に確保しつつ、参加者・観覧者・大会関係者全員の安心安全を両立させるためにも、参加校と当番校、音楽専門部が連携を密にする必要があります。ご不安な点がございましたら、遠慮なく当番校までご相談ください。
- ⑤ 今後、感染症等に関して大会の内容を変更する場合は、当番校より速やかにご連絡します。HP への掲載も行いますので、随時ご確認ください。

(13) 全体に関わって

- ① 各団体への連絡手段は、メールを中心に行いますので、メールについては、随時ご確認ください。お願いします。
- ② 各団体よりご連絡をいただく場合も、基本はメールにてお願いいたします。その際、団体名とご担当者名を記載していただきますと、こちらの確認がスムーズになりますので、ご協力ください。
- ③ 急を要する場合や、メールへの返信が確認できない場合は、お電話にてご連絡ください。

8. 本大会に関わる連絡先

- ☐ 当番校 北海道小樽潮陵高等学校 (担当：西村 真)
- ☐ 連絡先 (メール) 57zendo.music@gmail.com (大会専用)
(電 話) 0134-22-0754 ※平日 8:00~16:30 (F A X) 0134-22-5954
※10月3日(火)~5日(木)は、会場準備と運営のため、下記の電話番号で対応します。
090-3779-5963 (西村)